



# 遠大勵志

## 県立大、民間試験活用せず

【11/28 岩手日報記事より】

滝沢市の県立大は、2021年度一般入試の英語について、同年度入学者から対象となる大学入学共通テストを使い、英語の民間検定試験の結果は活用しないと決めた。県内78高校のアンケート調査から、民間試験の受験機会の公平性や受験に伴う経済的負担といった課題に配慮した。同大の調査では、各校から本県で受験できない試験があることや、受験生の経済的負担などが課題として挙がった。同大はこれらの事情を考慮し、大学入試センターが作る共通テストのみの利用を決定。22年度以降は今後、検討する。

大学入試センター試験に代わる共通テストは、現在の高1が高3になる21年1月から開始予定。英語は共通テストに加え、実用英語技能検定（英検）など民間の資格・検定試験も活用でき、岩手大は採用を決定している。民間の試験を使う生徒は、4～12月に2回受験できる。



校長通信No.26にも載せましたが、現在の1年生のみなさんが大学へ進学する際の入試のあり方が、現在とは異なる形で実施される予定となっています。未だにはつきりしない部分も多いのですが、共通テストの英語の試験の他に、英語検定や GTEC などの英語外部資格・検定試験の活用も各大学に求められているところです。岩手大学は CEFR による段階別表示をもとに点数化し(どの段階が何点かは提示されておらず)、共通テストに加点することになっています。岩手県立大学は上記にあるように、その英語外部資格・検定試験を一切活用せず、共通テストのみの利用にするということです。みなさんが進学したいと思う大学の英語外部資格・検定試験の利用状況はどうなっているのか、各大学のHPを覗いてみることも大事になります。どの大学が活用を決めているかは別にしても、1年生のみなさんは、英語外部試験(英語検定や GTEC など)を機会を見つけて受験し、慣れておく必要はあります。自分からアンテナを高くて行動することは大事です。(1年生は12月1日に GTEC 受験済み)

## 日本工学院高校生

## デジタルフォトコンテスト

## 特別賞(3位相当)吉田悠馬

日本工学院高校生デジタルフォトコンテストに応募した、吉田悠馬くんが、作品応募総数 1686 点中の第 3 位相当の「特別賞」を受賞しました。おめでとうございます。

作品名は、「NANAIRO Days」



## 修学旅行団 無事解団！

12月2日(日)19:19北上駅に、2学年の修学旅行団全員が無事に帰ってきました。解団式での元気な挨拶やみなさんの表情から、とても充実した修学旅行の様子が感じることができました。全ての行程が天気にも恵まれ、誰一人体調を崩すこともなく、全員が予定された日程を送ることができたことは、今後の2年生の部活動や学習に好ましい結果をもたらすように感じられます。

2年生は、昨日と今日の2日間お休みとなります。明日からまた全校生徒が揃います。活気のある黒陵になります！

